

付加健診・婦人科がん検診について

普段の健康診断に追加して受けられる検査があります。協会けんぽの補助があり安価で受けることができます。対象者には個別にご案内をお送りします。

付加健診

健康診断に追加することで人間ドックとほぼ同じ内容の検査が受けられます。

【対象】40歳・50歳・61歳の方（H31.4.1現在の年齢）

【検査内容】

- 生化学的検査：総蛋白・アルブミン・総ビリルビン・アミラーゼ・LDH
- 血液学的検査：血小板数・末梢血液像
- 尿沈渣顕微鏡検査
- 眼底検査
- 肺機能検査
- 腹部超音波検査（腹部エコー）



【オススメポイント】

・いつもの健診より詳しい血液検査が受けられる！

1回の採血でたくさんの項目が検査できます。

・腹部エコーで肝臓・すい臓・腎臓などの状態が確認できる！

血液検査で異常がない場合でも、何らかの異常が見つかることもあります。

・眼底検査で動脈硬化が進んでいるかがわかる！

眼底検査は血管の状態を直に観察できる唯一の検査です。

・肺機能検査で肺活量がわかる！

自覚症状のないうちに肺機能が低下している場合があります。

タバコを吸っている方にオススメの検査です。



婦人科がん検診

子宮頸がん検診



【対象】 20歳以上の偶数年齢の女性（H31.4.1現在の年齢）

※36歳以上の方は健康診断と一緒に受けることができます。

（医療機関によっては健診実施医療機関とは別の婦人科で受診していただく場合があります。）

【検査内容】 ●問診 ●細胞診…子宮頸部の細胞を採取します

【費用】（最高）1,020円 ※医療機関によって異なります

子宮頸がんは、**20代後半～40代前半に多い**がんです。

がん細胞の増殖はゆっくりで正常な細胞が浸潤がんになるのは5～10年以上かかるといわれています。

そのため、定期的な検診を受けることで、がんになる前の段階で見つけることが可能になります。

乳がん検診



【対象】 40歳以上の偶数年齢の女性（H31.4.1現在の年齢）

※健康診断と一緒に受けることができます。

（健診実施医療機関とは別の医療機関で受診していただく場合があります。）

【検査内容】 ●問診 ●乳房エックス線検査（マンモグラフィ検査）

【費用】 40代の方は2方向、50歳以上の方は1方向撮影のため費用が異なります。

40～48歳…（最高）1,655円

※医療機関によって異なります

50歳以上…（最高）1,065円

乳がんは、**女性が患うがんの中で最も多い**がんです。

生涯に乳がんを患う女性は11人に1人と推定されています。

2016年のデータでは、**25歳～64歳までの部位別がん死亡数の1位**となっています。

乳がんは、無症状のうちに検診を受診すれば早期発見につながり、適切な治療によって治癒の確率も高くなります。

☆今年度、協会けんぽの補助による婦人科がん検診の対象でなくても、お住まいの自治体で検診を受けられる場合があります。

詳しいことはお住まいの自治体へお問い合わせください。